

No. 22

医療安全管理者・推進者のためのセーフティマネジメント

- 1 ねらい ・医療安全管理者・推進者の役割を理解し、自施設内の医療事故防止に活かすための情報収集から対策立案・実践・評価までの実践能力を身につける
 ・医療安全管理者・推進者で意見交換を行い、自施設の質の向上を図る
- 2 主 催 公益社団法人富山県看護協会
- 3 日 時 令和7年11月27日（木） 9:30 ～ 16:30
 ※受付は開始30分前から行います
- 4 会 場 富山県看護研修センター
- 5 講 師 日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 看護部 看護師長 黒川 美知代
 医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院 医療安全特任副院長・情報管理部長 長島 久
- 6 対象者 県内施設の医療安全管理者・推進者(多職種参加可能)
- 7 受講料 会員3,500円 非会員7,000円
- 8 定 員 50人
- 9 プログラム

時 間	内 容	講 師
9:30 ～ 11:00	開催のあいさつ 講師の紹介 【講義】・医療安全管理者、推進者の役割について ・現場へのフィードバックならびに再発、風化防止に向けた取り組み（組織的対応）	黒川 美知代
	～休憩～	
11:10～11:30	【講義】・事故報告の情報収集と分析方法について （自己分析手法 POAM）	
11:30～12:00	【グループワーク】・自己分析手法 POAM 事例演習	
12:00～12:30	【講義】・医療安全実践活動の評価方法	
	～休憩～	長島 久
13:30～15:00	【講義】・医療安全の歴史 ・ポジティブインシデントレポートについて	
	～休憩～	
15:10～15:30	・医療安全管理者、推進者の交流会 （自施設での問題点や悩みを話し合う）	
15:30～15:50	・インシデント報告をポジティブなものに変換	
15:50～16:20	【グループワーク】 ・インシデントレポートをポジティブに変換	
16:20～16:30	・発表	
16:30	終了のあいさつ アンケート記入	